



# 利南東

【TONAMIプライド第2章】 **つなぐ** 「ひと・学び」



令和5年度学校だより  
令和5年12月1日  
第12号  
校長 大竹 敏之

## ■ 大切な「人権」について集中的に学んでいます

今年も人権学習週間として、11/24（金）～12/6（水）の期間、人権について全校児童が集中的に学習します。人権学習の基盤は「自分や友達、周りの人たちのいいところを見つけ、大切にすること」であり、まさに本校が本年度目指している「TONAMIプライド：つなぐ」そのものです。集中学習のスタートにあたり、11/24金の朝行事にリモート人権集会を実施しました。集会終了後、各担任から「どの子どもとても真剣に聞いていました」という報告がありました。非常に嬉しかったです。リモート集会での校長講話を紹介します。

皆さん、おはようございます。今日から人権学習週間が始まります。「人権」とは、みんなが生まれたときから持っている「自分らしく生きる」権利のことです。一人一人の違いを認めたり、自分や友だちのいいところを見つけ、みんな大切な存在であることを知ることがとても大切です。

集中学習スタートの今日は、みなさんにとって身近な問題である「いじめ」についてお話します。ここでクイズです。日本中の子どもたちがいじめの調査をしました。小学校4年生から中学校3年生までの間に、いじめや仲間はずれを、したり、されたりしたことがある人数は、全体が10人だとすると、どれくらいいたでしょうか。「1：3人、2：5人、3：9人」正解は、3の9人です。なんと10人のうち9人です。これは、利南東小だったら200人以上にもなります。この数字が発表されたとき、日本中が大きな衝撃を受けました。ほとんど全員がいじめをしたりされたりしたことがあるというのです。みなさんも知っていると思いますが、相手が「いやだ」と思ったら、全部いじめです。いじめに大きい、小さいはありません。「ちょっとふざけただけだよ」とか、「冗談でいじっただけだよ」とか、そんな言い訳はできません。繰り返しますが、相手が「いやだ」と思ったら、全部いじめなのです。

今年もいじめについて考えてもらうために、1冊の絵本を読みます。ベルギーの心理学者、人間の心の動きを研究している人が書いた絵本で、「わたしがいじわるオオカミになった日」というお話です。では、聞いてください。＜『わたしがいじわるオオカミになった日』＞

このお話のように、いじめは「うつる」ことがあります。誰かがいじめているのを見ると、それを真似したくなったりします。また、自分がやられるがイヤで、やりたくもないのにいじめに参加することもあります。皆さんのまわり、皆さんのクラスには「いじめ」はありませんか。いじめのムードを壊す人のことを「スイッチャー」、いじめられている人とも仲良くし続ける人を「シェルター」と呼ぶそうです。お話しの中のエマは、「スイッチャー」「シェルター」になったのです。もしもいじめがあったとき、一人一人がどう行動するかも、非常に重要です。利南東小学校は、絶対にいじめを許しません。校長先生も先生方も、絶対にいじめを許しません。ぜひ、自分自身を振り返り、「いじめ」について、もう一度、自分の頭で考えてください。これで校長先生の話が終わります。



花がたくさん！

人権学習週間では、①「人権標語づくり」（各クラスの廊下に掲示）②「よいところさがしの木」（各クラスの廊下に掲示）③「朝のあいさつ運動」（6年企画委員・各クラス学級委員・職員）に取り組んでいます。さっそく、各クラスの「よいところさがしの木」に「友達のよいところ」の花がたくさん咲き始めました。11/24金には、人権擁護委員の方々が入校され、1年生に人権のお話をしてくれました。来週12/5火の朝行事に実施する「人権集会②」で発表されるクラス代表の「人権標語」が今からとても楽しみです。集中学習を通して、人権意識、思いやりと優しさを一層高めます！

## ■ 「朝のあいさつ運動」 年々パワーアップ！！



人権学習の一環として、6年生の企画委員を中心に、多くの児童が朝のあいさつ運動をしてくれています。あいさつについては、去年からこの学校だよりでもたびたび取り上げていますが、今回のあいさつ運動は、声も大きく非常にパワーがあり、こちらが圧倒されるほどです。大変素晴らしいです。あいさつは人間関係の大切な基盤です。人と人を**つなぐ**すごい力があります。子どもたちに負けず、わたしも元気にあいさつ運動を続けようと思います！

## ■ 「校長文庫」 新規開設。たくさん借りてくれます！

人権集会で読んだ絵本を借りたいという子どもたちの声にヒントを得て、自宅にある本を「校長文庫」と名付けて貸し出すことにしました。私の子どもたちが読んだ本が自宅に眠ったままになっていたの、少しでも有効利用できればという思いもありました。内容的にやや古いことが心配でしたが、想像以上に借りてくれる子が多く、本当に嬉しいです。低学年でも読めるよう絵本も持ってきました。中高学年用のミステリーもあります。学習漫画も何冊か取りそろえています。家に持ち帰って読んでも構いませんので、たくさん借りてほしいと心から願っています！（ちなみに、私は学研の「ひみつシリーズ」が大好きで、全巻揃えと思うほどでした。欄外のミニ知識がたまりません。本当におすすめです！）

こうちょうぶんこ  
**校長文庫**  
校長先生の子供たちが  
読んだ本です。自由に  
借りて読んでください。  
★借り方★  
○「貸出表」に名前などを  
書いてください。  
◆お願い◆  
※ていねいにつかって  
くれるとうれしいです。



## ■ 教育相談、お世話になっています

11/20（月）からの教育相談では、お忙しい中ご来校いただき、誠にありがとうございます。これまで及びこれからの学習や生活などについて、保護者と担任で話し合うことにより、子どもたちの学力の向上や充実した学校生活の実現に結びつけていきたいと考えています。本校は、保護者の皆様との連携を極めて大切にしています。今後とも「互いに顔が見える関わり」に努めて参ります。何かありましたら、いつでもご連絡ください。

なお、以前のおたよりでもお知らせしたとおり、本教育相談の実施に伴いまして、**2学期通知表の担任所見は省略させていただきます。また、保護者欄もサインのみでもかまいません。**ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## ■ 「滑り止めマット」と「オートシュレッダー」を購入しました

利南地区振興協議会から利南東小学校にいただいた補助金で、今年「滑り止めマット」と「オートシュレッダー」を購入しました。「滑り止めマット」は、冬季積雪時の安全歩行のために活用したいと思えます。「オートシュレッダー」は、複数枚の書類等を自動で処理できるのでとても便利です。これからも長く大切に使う参ります。地域の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。



**<つなぐ コラム>** 先日、職員玄関付近の掃除をしていたところ、県外ナンバーの車がやってきました。降りてきた女性が岩井堂の階段を指さしながら「この階段、よく登ったんです。懐かしくて見に来たんですけど、変わらないですね!」と嬉しそうに話してくれました。聞けば本校の卒業生とのこと。ご主人とお母さんと楽しそうに思い出を語っていました。長い歴史の積み重ね、本校卒業生の誇りを実感しました。私も思わず今の学校自慢をしてしまいました。利南東小、遠く離れた卒業生とも**つなが**っています。